

R7.2.14 第三者調査委員会「調査報告書」を受けての町長談話

この度、第三者調査委員会からの報告書が発表され、多くの貴重なご意見と厳しいご指摘を頂きました。まず初めに、この報告書に基づく私自身のこれまでの言動について、心から反省しております。

私の描くまちづくりへの強い想いに伴う言動が時に職員に不快な思いや精神的な負担と受けとめられたことに対し、改めて深く反省しております。この経験を通じて学び、私自身を見直し、これからの信頼回復に向けた決意を申し上げます。

職場環境の改善策につきましても、具体的で実質的な改革を迅速に進めるべく、私自身が先頭に立ち全力を尽くして参ります。私たちは一人ひとりが心地よく働ける環境を築き、信頼と尊敬に満ちた関係を構築していきます。また、今後はコミュニケーションの改善を図り、自己研鑽を続けることで、誰もが安心して働ける職場風土を創り上げます。

私は、この結果を自身も含め、本町の成長の機会と捉え、真に悔い改め、吉富町をより良くするために一から出直す覚悟でいます。様々な困難なことにも果敢に立ち向かい、皆様の信頼を確実に取り戻すべく、誠心誠意努力して参ります。引き続き、皆様の温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。私たちの町が更に住みやすく、誰もが誇れる場所となるよう、共に未来を切り拓い

ていけることを心から願っています。

最後に、今回、職員及びご家族の皆さまには大変な不安とご心配をおかけしました。私を含め職場環境の今後更なる改善に努め、元気な姿での一日も早い職場復帰を切に願っております。